

富岡地区は中富、十四軒、フラワーヒル、神米金、所沢新田、北田、岩岡、三商北中、向陽ハイツ、下富、武野台、ネオポリス、郊外マンション、さつき台、上岩岡、北中、東海、エステシテイの18地区で構成されています。

巻頭言 「ご挨拶」

富岡地区環境推進員協議会 会長 塩谷 一夫

「富岡地区環境推進員協議会」、数年続いた小林会長から、ローテーション人事とは言え、今期から「会長職」を引き継いだ私は、次の要領で、「当会」の運営を心掛けたと思います。

「理念」としては、深い思い遣りの精神で、前向きに、明るく、そして、結果として、役員、理事、事務局の皆様と、楽しく、充実した時間の共有を志向しております。当会の「運営」は、小林前会長が「顧問」の形で残って戴ける事ゆえ、当会の継続性に就いては、心配しておりません。寧ろ、素人の私は、素人ゆえに「新風」を少しでも、注入可能と見ております。

「3分間スピーチ」が示す通り、富岡地区18自治会の理事の方々と「情報」の開示と「共有」を促進、富岡まちづくりセンターが、志向している理想的な「自治会」、或いは、「まちづくり」に対し、少しでも、寄与致したく考えております。

従来、各理事と会長、或いは、富岡事務局との間の「コミュニケーション」に措いて、「郵送方式」を採っていた為、時間と経費の「ロス」が、散見されております。そこで、「メール通信方式」添付書類の実現に向け、事務局に対し、検討を指示致しました。

民間企業に措いて、数十年前から、各個人にパソコンを支給、合理化を推進しております。

今や、殆どの理事は、パソコン操作が出来る筈。但し、若干の方々で、出来ない方々がおられたら、その方々に対しては、従来通り、「郵送方式」とされ、原則は、「メール通信方式」に切り替えられる事を提案申し上げました。「新風」とは、この程度のもの。理事の皆様、楽しく、充実した時間を共有致しましょう。



【新会長の塩谷一夫さん】

●歩きたばこ等防止啓発キャンペーンに参加して

富岡地区環境推進員協議会 会長 塩谷 一夫

「航空公園駅」前での「歩きたばこ等防止啓発キャンペーン」に7月1日、18:00~に参加した感想を寄稿します。所沢市が、「所沢市歩きたばこ等の防止に関する条例」を掲げ、各自治会の環境推進員協議会の方々、約15人が航空公園駅前、東口に集合、呼応して、「ティッシュ」を配る組とタグで、落ちていたタバコの吸い殻を拾う組に別れ、それぞれの方々が、主体的に「凜」とした、そして、「きびきびした」行動をとられておりました。

好印象として、私の「脳裏」にインプットされました。私は、色々な方々とお会いする喜びに加え、当日の2例の「ハプニング」を紹介致し度。

その一、当日は15:30頃まで小雨が降っており、梅雨時期ゆえ、致し方ない、当該「イベント」も、中止やむ無しと感じておりました。17:30頃から、「梅雨の合間」と言うのでしょうか、突然、「晴れ間」が顔を覗かせ、これは、「晴れ女」が此処にいらしているに違いないと心で思いました。

その二、富岡地区環境推進員協議会の「松田副会長」が、何の登録・連絡もなく、航空公園駅前に登場。何故、来られたのですかと素朴な質問に対し、「杖」をついた「身障者風」の塩谷会長が一人でも登場すると言った言葉を聴き、「ケア」の為に来たとのコメント。思わず、感動。

その日は、「涙腺」が、弛みばなしでありました。次回以降、新所沢駅前でも、実践があるとの話。

今回は、要領を理解した為、最寄りの駅でもあり、富岡地区から、より多くの方々の、ご参加を期待しております。



【キャンペーン活動の様子】

◆ファイバーリサイクルを立会いして思うこと!!

所沢新田環境推進員 新井 勝巳

6月21日(日)に、古着、古布、陶磁器の拠点回収(市民武道館にて)の実施をしました。

当日は、天気予報では曇りで何処かで雨が降る予定ではありましたが、午前中に一時的に降られはしたものの、午前中には天気も回復し、湿度が高く梅雨の天気になりました。



【受取りの風景】

今年も例年同様に、たくさんの再使用、資源の拠点回収ができました。

また、昨年に比べて再使用の量が増えました。これらは持参頂いた市民のみなさんのおかげです。

この回収目的は資源の再利用により無駄なゴミを削減することが目的であると思います。

環境推進員になり、2回連続に拠点回収に立会い参加し、思うことは、市民のみなさんが、拠点に持参するのに、回収品が重い、大きいなど、分別が分りづらい部分がある場合があるとは思いますが、それを持参しないと、現実に、それぞれの家庭のゴミになり焼却されてしまいます。

たとえ少しでもリサイクルすることで利用できる資源を有効に使うことができると思います。

拠点回収では、毎年春4回、秋2回の年6回実施しております。

みなさんが運搬してくれる資源を、現物確認して再使用、資源ごみとして分別しますので、これからもご協力よろしくお願いします。



【当番の方。ありがとうございます 🍵】



【集まった衣類などのリサイクル品】



【集まったリサイクル品】



【集まったものをトラックへ積みます】

<秋のファイバーリサイクル日程>

| | |
|---------------|---------------|
| 10月4日 (日) | 富岡まちづくセンター |
| 11月8日 (日) | 中富南コミュニティセンター |
| 11月15日 (日) | 市民武道館 |



皆様のご協力をお願いいたします

●「郊外マンションの環境美化」と「花と緑のオアシスづくり」

郊外マンション環境推進員 松田 順子



【道路脇に広がる花と緑のオアシス①】



【道路脇に広がる花と緑のオアシス②】



【1300株のチューリップ】



【歩道脇に咲き誇るチューリップ】

今年春に行なわれた富岡地区主催の“ウォークラリー”でも、大勢の方に喜ばれました。チューリップは“花の王様”ですが、開花時期は短かく手入れは大変、特に開花間近と全開時は、毎日、水やり草むしりと忙しいです。

昭和47年、西武鉄道が開発した分譲住宅で、世帯数330、5階建て、A~K棟の11棟です。

開所時は、この住宅を分断する北野下富線の計画道路が予定されていました。

平成14年実施計画が示され、16年4月には開通しました。この道路に沿って

歩道が建設され、この横片側幅40cm×110cmの空地が生まれたので、これを花壇として、所沢市が推進する「花と緑のオアシス作り」を行って11年になります。

花はいろいろ変わりますが、主力はチューリップの多彩な色、1300株になります。

毎年4月の開花は富岡小学校や富岡中学校の生徒さん、ジョギング、お散歩の方々にも“安らぎ”と“うるおい”を与えています。みずやり中にも“毎年楽しみにしてますヨ”とお声をかけてくださる方もいたり、とてもうれしいです。

今年春に行なわれた

秋の球根植えは、住民のみんなで楽しく行ない開花時は、チューリップ、花木の咲く歩道で、お花見会もしたいと、思っております。

5月の“環境美化”一斉清掃では、当マンションでは大人190人、子供32人、計211人が参加して行なわれました。子供会のみんなは、マンションの公園をキレイにしてくれました。

これからも、環境美化に住民の方々の協力をいただき、住みよい郊外マンションでありたい・・・と思っています。



【環境美化デーの風景①】



【環境美化デーの風景②】



【環境美化デーの風景③】

◆東部クリーンセンターとカルチャーパークの視察研修

フラワーヒル所沢地区環境推進員 奥詰 博子



【施設の説明の様子】

クへ視察研修に行ってきました。

前に個人で来たことはありましたが、細かく説明していただき、よくわかりすばらしいと思いました。

センター内も、ごみもなく、美しく、ダイオキシン類や塩化水素等の公害をきちんと防止しており、ごみ処理をしたあとの、再利用を、アスファルトに使用したり、ごみを、850～950℃の高温で燃焼しているのは、おどろきでした。



【クリーンセンターからの景色】

クリーンセンターのあとは、リサイクルふれあい館へ



【カルチャーパークの説明】

ゆき、常設もつたいない市を見学し説明をしていただきました。

その後は、カルチャーパークへ行き、武蔵野の大自然の中で色々なことを体験してもらいたい、とのことでした。

おたかの森の話は、よく耳にしてましたが、広い広いおたかの森全体を見ることが出来、とても幸せな気持ちになりました。

おたかが緑を守ってくれた・・・と、うれしく思い、この地の人々にも感謝でした。

●所沢カルチャーパークの今後の計画

武蔵野環境推進員 北田 厚子

皆さんは、東部クリーンセンターの近くに所沢カルチャーパークが、作られる事をご存じですか。私は、7月28日東部クリーンセンターの視察研修に参加し、その時知りました。

まだまだ自然の残るこの場所に、自然環境保全型公園として、武蔵野



【カルチャーパーク施設①】



【カルチャーパーク施設②】

の原風景や自然学習・畑での作業への参加や体験を通じて、地域への興味を育む場を提供すると共に、自然の大切さを広く知ってもらう。

武蔵野の平地林とそこに息づく多様な生物を育む環境を保全・創出する。このような事を方針とし、運営を進めて行くそうです。

今後主な施設の整備・作成として予定されている事

- *キャンプ場（テントでの宿泊OK炊事場あり）
- *作業棟（調理室・工作室・詰め所）
- *体験畑・果樹園
- *冒険の森（アスレチック）

などなど、家族・友達・サークルで楽しめる施設になりそうです。近くに林もあり入ることもでき自然を満喫できます。夏は涼しいです。是非、皆さんも完成したら行って下さい。

問い合わせ先

・所沢カルチャーパーク

電話：04-2998-5600

（平日、土曜、日曜、祝日 午前9時から午後4時 水曜日を除く）

・所沢市役所 公園課

電話：04-2998-9196

（平日 午前9時から午後4時 土曜、日曜、祝日を除く）

～編集後記～

今回は、「エコ・広報」としては初のカラー版での発行となりました。如何でしょうか？

本号では少しでも皆様の目に止めて頂ける様、綺麗な写真を活かすためのカラー化に併せ、若干ではありますが、構成についても工夫をしてみました。

（環境推進員 田村幸弘）